

便利だけど……

なんか、  
息苦しいな

誰とも話さず、  
スマホひとつで  
金が借りられる

……また  
借りるしかないか

残高不足

カードローン引落

現代は、すべてが  
「数字」と「契約」で回っている。




ほ…

昔の人って、  
銀行もカードローンもないのに、  
どうやって生きてたんですかね？



……さあてね。  
ただ、もっと『人』を  
頼っていたのは確かだよ

東日本では『無尽(むじん)』、  
西日本では『頼母子講(たのもしこう)』  
……聞いたことあるかい？

An illustration of a man in a dark suit and light shirt looking intently at a hand stacking sugar cubes on a wooden table. A lit lantern hangs in the background, casting a warm glow. A teacup with a floral pattern sits on the table. The scene is set in a dimly lit room, possibly a cafe or a study.

例えば10人が毎月少しずつ  
お金を出し合う。  
まとまったお金ができるだろう？

それを毎月、順番に  
受け取っていくんだ

順番に？


そう。  
みんなで未来のお金を、  
前借りし合うようなものさ



でも、それって担保とか  
審査はどうするんですか？  
持ち逃げされたら……


いらないんだよ、  
そんなものは

『この人は逃げない』  
『約束を守る』という、  
信用だけで成り立っていたんだ




夕阪し  
じゃあ、  
誰を 順番の最初に  
するんですか？

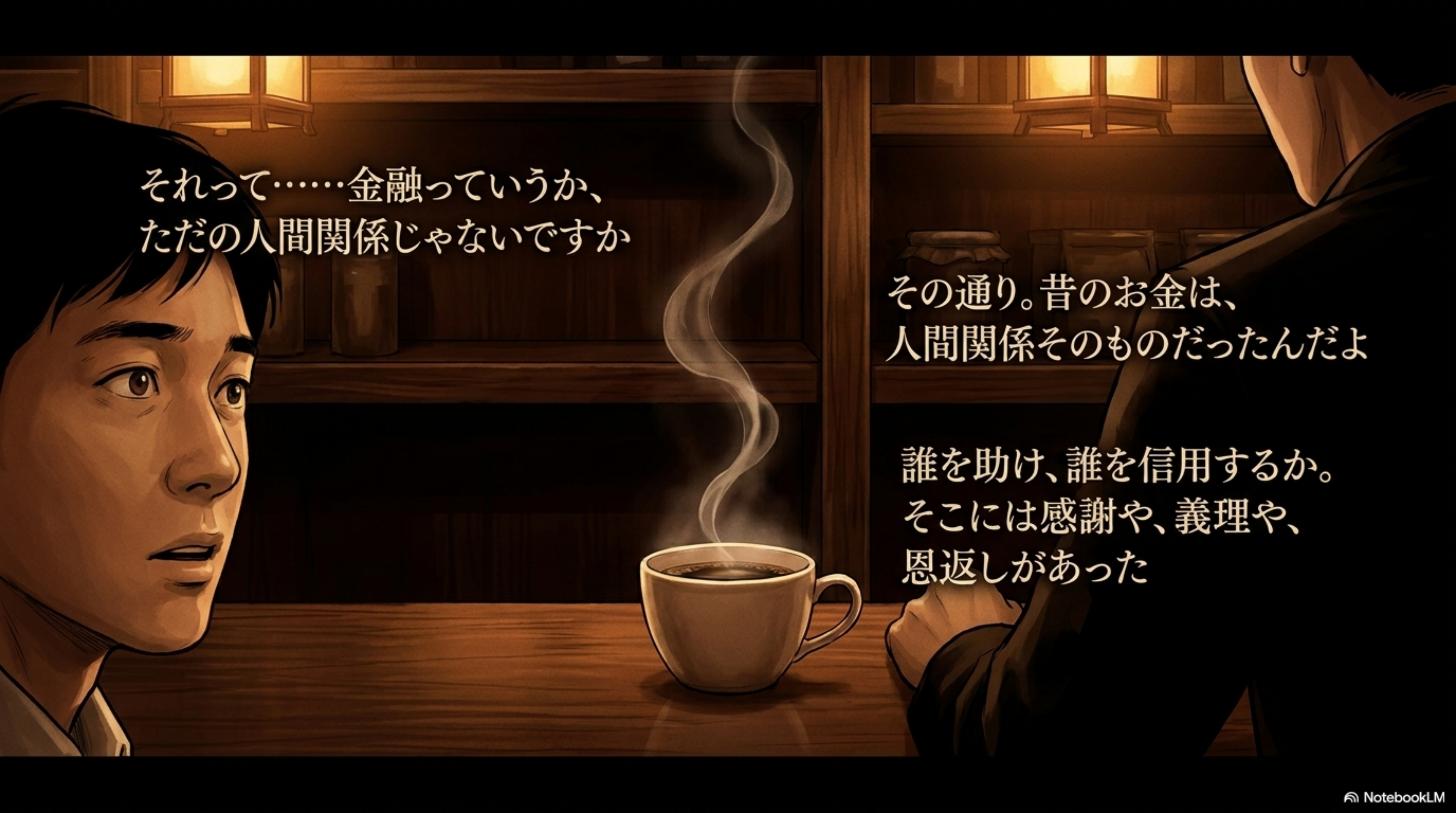
夕オ  
本当に困っている人や、  
新しく何かを始める人さ



夕オ  
病気になった。  
家を建てる。  
結婚する……



夕オ  
『母と子のように頼り合う』から、  
頼母子講とも呼ばれたんだ

A man with dark hair, wearing a white shirt, is shown in profile, looking towards the right with a surprised expression. He is sitting at a wooden table in a cafe. In front of him is a white cup of coffee with steam rising from it. The background shows a wooden wall with shelves and a window with warm light.

それって……金融っていうか、  
ただの人間関係じゃないですか

その通り。昔のお金は、  
人間関係そのものだったんだよ

誰を助け、誰を信用するか。  
そこには感謝や、義理や、  
恩返しがあった

Takashi

みんなで応援して、  
必要な人に集める……  
あ、そっか。  
仲間内の旅行の積立と同じだ

Tao

現代でも無くなっちゃいけないよ。  
サブスクの共同積立や、  
クラウドファンディング  
だってそうだ



お金だけじゃない。  
家を建てるなら木材を持ち寄り、  
病気なら米を分ける  
『物品無尽』というのもあった

物の助け合い……  
今の、子供服のお下がりや、  
道具のシェアと同じですね




沖縄には『**模合(もあい)**』という名で、今も強く残っているよ

ただの**飲み会**に見えますけど……

ただ飲むだけじゃない。近況を話し、仕事を紹介し、**金融**であり、**最高のコミュニティ**さ


ただ飲むだけじゃない。近況を話し、仕事を紹介し、困った時は助ける。**金融**であり、**最高のコミュニティ**さ



でも……人を集めるって、  
後から入った人が損を  
するネズミ講みたいな  
ものとは違うんです  
か？


全く違う。  
搾取するため  
じゃないからね

全員が平等で、助け合い、  
最後には全員に必ず回る。  
だから成立するんだ



銀行も保険もなかった時代、  
人々は人を信じ、  
人に助けられて生きてきた

昔のお金とは、  
信用そのものだったんだよ



信用、か……

最後に一番価値を持つのは、通帳の数字ではなく、

「困った時に助けてくれる人がいるか」という、信用の残高なのかもしれない。

……久しぶりに、  
あいつらに  
連絡してみようかな

